

兵庫県医師会ドクターバンクNews

当バンクが開設して1年が経過しましたが、その間の実績は下記の一覧表の通りでマッチング件数は182件、成立件数は16件と、まずは予測以上の成果が得られたと考えております。内容分析に関しては、後日報告させていただきます。

当バンクの将来展望

平成16年に新臨床研修医制度がスタートして以来、大学医局を中心とした医師供給体制は崩れ、各医療機関での医師不足は深刻な状況に陥っています。「2年の初期研修期間」は1万6千人の新卒者が途絶えたことを意味しており、新卒者の予想以上の大学離れや、大学病院機能維持のための出先病院からの医師引き上げもあって各医療機関での医師不足は、特に平成18・19年度から顕著となり深刻な状態となっております。初期研修に次ぐ「後期研修」に関しても、研修医に人気のある病院は都市部の大病院、大学病院、そして特色を持つ専門病院です。しかし、それら病院にも定数があるわけで選抜を切り抜けた医師達が埋めています。その結果、大多数の研修医は研修効果が大きい大学病院や都市部あるいは近郊の公的病院に集中することになります。そして、研修医は自分の専攻科を決め、スキルアップを目指して自己研鑽に努めます。

さて、問題は、その後の「後期研修後の病院選び」です。若い医師達は、いつの時代も自分のスキルアップや生活の場を求めて都市部あるいは近郊の病院を希望する傾向があります。しかし、希望が叶えられなかった医師は病院選びの範囲を遠隔地にまで拡大していくと考えられます。このように、現在のような医師不足の時期はあと数年続くと考えられます。問題は、病院選びを従来のように大学医局人事に任せる気風が希薄になってきていることで、大学人事を嫌がる傾向は強いまです。将来、大学の医局人事が再び従来のように大きな比重を持ち得るか否かは今の時点では全く予断出来ません。しかし、「病院選びは自分の意志で」の流れは変わらないものと考えられます。

このような時代、就職病院選びに入った医師達にとって当バンクは心強く大きな存在になってくると考えております。県医師会運営の当バンクは、民間の医師斡旋業者の業務とは明らかに一線を画しており、営利を求めず「信頼と誠実」をモットーとして活動しております。今後も、会員の先生方のご協力とご支援をお願い申し上げます。

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	医業継承求人数	医業継承求職者数	マッチング件数	成立件数
153	393	51	16	6	182	16

（注）平成20年2月29日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL：078-231-4114（代表）
担当者：後藤・都出
FAX：078-265-2822（専用）
e-mail：info@hyogo-doctorbank.com（専用）